

東日本大震災に伴う東海村赤十字奉仕団の活動記録

H23.3.31

委員長 飛田静子

3月11日（金）晴

絆において役員会開催中午後2時46分頃地震発生（M9.0世界最大級）

（停電，断水，電話不通，道路亀裂）

各自急ぎ自宅に帰る

3月12日（土）晴

電話不通のため，車で，副会長高杉，佐藤宅へ今後の対処の仕方について話し合うため出向く（委員長）

道路に亀裂が入り，通過出来るところを探しながら行く

電話不通のため各役員への連絡は不可。（手も足も出ず困ってしまった）

3月13日（日）晴

午前7時，災害対策本部へ行き，担当者と話をする

役場の前は，給水のため長蛇の列

手伝い者依頼のため車で行く（途中，道路亀裂のため遠回りで時間がかかった）

川松→鈴木（邦）→峯島→沢山→渡辺（正）→高杉→大城→舟二区の手伝い者を依頼する

参加者7人の内2人が給水，5人が東海病院へ

（入院患者，職員分の炊き出しをする（おにぎり）。夜と翌日の朝食），3釜分（250個）

終了後，災害対策本部へ経過報告

福祉課職員（小河原）に報告

翌日の手伝いは，村の職員で対応しますとの事

午後10時30分，電気がつく

3月14日（月）晴

午前7時，高杉副，神永理事2人とも連絡取れない

佐藤副に連絡，中丸コミセンで手伝いが必要となった場合，各人に連絡しますとの事

午前8時，災害対策本部へ，水を求める人少なくなった。

一人暮らし宅へ訪問し，様子を伺い，梅干，おにぎり，野菜等を配った。

午後1時，絆へ。テント設営されていた（日赤県支部東海分区）

社協吉成さんより「ボランティア活動保険」に加入するため申請登録すると言われ，加入の手続きをする。内容（炊き出し，老人介護，託児ボラ，話し相手，他）

相巢次長より必要に応じて連絡するとの事。

3月15日（火）晴

午前7時30分、災害対策本部へ行く（委員長）。本部長より、今日から係員が少なくなるので、各コミセンへ2人ずつの手伝いを依頼される

（各センター長へ、その旨を話してくれるように伝える）

午前9時30分、絆にて、臨時役員会を開く。

終了後。各地域の団員に声をかけ、下記の各コミセンに向かう。

中丸コミセン…中丸地区団員担当（7人）

舟石川コミセン…舟石川地区団員担当（4人）

石神コミセン…石神地区団員担当（4人）

真崎コミセン…中丸地区団員担当

白方コミセン…石神，舟二区団員担当

3月16日（水）晴

石神コミセン（5人）…給水，話し相手，タオル絞り等（午前2人，午後3人）

白方コミセン（6人）…炊き出し，おにぎりづくり（中丸より4人）

中丸コミセン（2人）…炊き出し，給水

舟石川コミセン（4人）…給水，炊き出し，毛布たたみ，掃除等

真崎コミセン…中丸より4人出向いたが，手が足りているので白方に行く

災害ボランティアセンターの吉成さんより，3/18日（金）に，東海病院での託児ボランティアの依頼を受ける（午後1時～5時まで）。2人（飛田，佐藤幸で決定）

石神コミセン，舟石川コミセンは水道が出たので，3/17日より水担当はなし，と伝えられた。

3月17日（木）晴

午前8時，災害対策本部へ（委員長）

役場の給水の依頼を受け，石神地区の川松さんに依頼。4人の手伝いを受ける。

義援金箱の準備の依頼あり。社協へ連絡し，絆へ行く。大串，塙，飛田の3人で作り，下記に届ける。

役場，絆…大（2個）

各コミセン…小（6個）

舟石川コミセン…（4人）炊き出し，給水

中丸コミセン…（4人）炊き出し，給水

真崎コミセン…（1人）

役場…（4人）

絆…（3人）

3月18日（金）晴

午前8時、災害対策本部へ行く（委員長）

役場…（2人）給水

舟石川コミセン…（4人）みそ汁，炊き出し

中丸コミセン…（5人）給水，おにぎりづくり

東海病院…（2人）託児（1歳2ヶ月～小2までいた），午後5時まで

絆で義援金箱4個，作製して届ける（石神自治会）

終了後，白方コミセンへ（佐藤幸，飛田）センター長と懇談

（翌日の手伝い者については，当方でまかなえるので大丈夫とのこと）

人手が必要なときは，声をかけてくれるよう依頼する

峯岸さん午後2時頃，白方に伺った

3月19日（土）晴

家の中の片付けの件で，災害ボランティアを募集しているとの放送があり，即，電話をする。吉成さんより「塀の片付けの依頼が多く，3/19日現在，家の中の片付け依頼はない」あったら連絡してほしい，と伝えた。

午前9時，絆へ（委員長）。吉成さんに昨日の東海病院での託児サービスの報告，22日（火）より，又お願いしたいとの事（変更もあり得る）。了解する。

佐藤次長に，昨日の奉仕者の人数を報告。

舟石川コミセンに行く。（30人位の避難者がいるというので）

舟二の奉仕団員2人，午後からは舟一2人。

午前の仕事は，ごはんを炊き，おにぎりをつくる。

梅干と，みそ汁の具にする「あぶらな」を洗って，置いて帰る。

（飛田）午後4時，役場に行き午後6時まで給水を手伝う。帰りに災害対策本部の澤畑さんと話し合う。

「水が早く出るといいんだけど，子供連れの場合，子供をみてもらえると，有難い」と言われた。副2人に連絡。

舟石川コミセン…（4人）炊き出し（おにぎり，みそ汁，りんご皮むき）

中丸コミセン…（5人）給水，炊き出し

役場…（1人）給水

3月20日（日）晴

午前9時30分，舟石川コミセンに電話する（委員長）

明日からの手伝いについて，福祉課照沼さんより「避難されている方が，今日で全員家に帰れば，手伝いの必要はないが，それが判明するのは，夕方になる。手伝いが必要なときは，電話します」との事

白方コミセンへ電話したが不通。絆で確認すると今日より休館。

避難場所が、舟石川コミセンだけになったことを伺う。

午前10時30分、舟石川コミセンへ行く（9人）

リンゴ、お茶を出す。おにぎりはレンジで温める。

午後1時、舟一の手伝い者2人、石川さん、川野さん（いずれも男子）が来る。

米とぎ、おにぎりづくり

午後3時、小田、小林、恵利、佐藤幸さんの4人が来た。

福祉課より、明日の午後で舟コミは閉館するので、手伝いは正午までと伝えられる。

高杉、飛田で手伝うことにする。

災害ボラセンの吉成さんより「各保育所が22日（火）より動き出したので、東海病院の保育サポートはいらなくなった」との電話あり。副2人に連絡する。

舟石川コミセン（8人）おにぎり、みそ汁

中丸コミセン（4人）給水、午後3時で閉館、避難者は絆へ移動。

3月21日（月）雨

南台集会所（1人）給水、避難者は絆へ移動

緑ヶ丘集会所（1人）給水

舟石川コミセン（2人）毛布片付け（薄物5枚一束、厚物3枚一束）

掃除機をかける

昼食づくり（おにぎり、みそ汁、リンゴ）

避難者は、全員絆へ移動する

午後2時30分終了

終了後、飛田、絆へ行く。ボランティア活動保険加入申込書届ける。

3月22日（火）雨のち曇

午前9時、絆に電話（委員長）。（粉ミルク、紙オムツ等、配布の放送がある。）

災害ボランティアの方が大勢来ているので、その人達にしてもらいますとの事。

南台集会所（1人）道路陥没、土砂崩れのため、給水が必要のため

3月23日（水）曇

活動記録のコピー（飛田）

避難所を回りリハビリ体操師の方と一緒にみんなで体操をする。

3月24日（木）晴

絆…（10人）午前10時から臨時役員会

今までの活動状況の説明（委員長）

今後の活動の予定について

その他

総会開催日時の変更と総会の準備について

委員長と活動状況について提出する書類を検討し，作成する（高橋）

3月26日（土）晴

絆…（8人） 午後1時30分より炊き出し（おにぎり，煮物，漬物）

3月28日（月）晴

絆…（3人） 提出書類（活動の記録）の検討，午前9時30分～午後1時（飛田，高橋，佐藤幸）

東日本大震災に伴う東海村赤十字奉仕団の活動人数（H23.3.12 - 3.31）

場所 \ 日	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	24	25	26	28	29	30	31	計
石神コミセン				4	5	0	閉												9
舟石川コミセン				4	4	4	4	4	8	2	閉								30
中丸コミセン				7	2	4	5	5	4	閉									27
白方コミセン					6	0	0	閉											6
真崎コミセン					(4)	1	0	閉											1(4)
役場		2				4	2	1											9
東海病院		5					2	0											7
南台集会所										1	1								2
緑ヶ丘集会所										1									1
絆						3						10		8	3				24
その他(日赤委員長)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
計		7		15	17(4)	16	13	10	12	4	1	10		8	3				116

( ) は手伝者が伺ったが手が足りたところ

ボランティア活動保険加入者数：46人

ボランティア活動実働数：116人